

社会福祉法人さぽうと21

つば い ち ろ う    じ ん こ  
**2018年度「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」**  
**募集要項**

概要	<p><b>坪井一郎・仁子 学生支援プログラム</b> (通称：坪井基金)</p> <p>東洋熱工業株式会社の創業者である 故 坪井一郎 様・仁子 様 ご夫妻のご遺贈をもとに、2005年に開始した学生支援プログラムです。</p> <p>将来日本国内外で活躍が期待される優秀な人物で、経済的理由により学業遂行が困難な <b>難民</b> やその子弟、<b>日系定住者</b> や <b>中国帰国者</b> の子弟等を対象としています。</p> <p>(※ 留学生は対象になりません)</p>	
	<p>応募期間 <b>2017年 9月 1日 (金) ~ 11月 1日 (水)</b> ※ 必着</p>	
応募資格	<p>日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、下記の①・②に該当する者</p> <p>① 難民 (インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民) 及び その子弟</p> <p>② 中国帰国者 三世、日系人 (中南米など) 二世・三世</p> <p>※ 上記と同等の事情があるとみなされる、外国籍・元外国籍の学生も対象とします。                  ※ 在留資格が「留学」の学生は、原則として支援の対象となりません。</p>	
	<p>2018年4月に  <b>大学3・4年生</b>、または <b>大学院</b> 在籍・進学見込み の者</p> <p>※ 主に理系の方を優先しますが、専攻分野の指定はありません。                  ※ 大学院 在籍・進学予定者については、修士課程を優先します。</p>	
給付内容	<p>期間 <b>2018年 4月 ~ 2019年 3月</b></p>	<p>人数 <b>10名 程度</b></p>
	<p>金額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大学院生：60 ~ 100万円 / 年</li> <li>■ 大学生：40 ~ 80万円 / 年 ※ 返済の義務はありません</li> </ul>	



**社会福祉法人さぽうと21**

1979年に設立された「インドシナ難民を助ける会」(現 AAR Japan [認定 NPO 法人難民を助ける会])の国内事業を引き継ぎ、1992年に活動を開始。主に難民や中国帰国者、日系定住者及びその子弟等の自立に向けた支援を行っています。



# 応募方法

応募期間：2017年 **9月1日(金)～11月1日(水)** ※必着



＜応募書類＞	
提出方法：レターパック、 <small>かんい</small> 簡易書留 <small>かきとめ</small> （郵便局窓口）、持ち込み	
① 応募用紙	④ 住民票
※ ホームページよりダウンロード可 <a href="http://support21.or.jp">http:// support21.or.jp</a>	※ 同居する家族全員分 ※ 国籍、在留資格、続柄 明記
② エッセイ	⑤ 収入の状況を示す書類
来年度の研究計画について	※ 以下、a か b の いずれかを提出 ※ 生計を同一にする家族（学生以外）分
※ 800～1000字程度（日本語） ※ A4 横書き・用紙指定なし ※ 必ず氏名を記入すること	a 課税証明書 b 生活保護 受給証明書
③ 推薦状 1通	⑥ 成績証明書 1通
※ 推薦者：指導教官 など ※ 書式は、ホームページよりダウンロード可	※ 3カ月以内に発行されたもの
	⑦ 合格通知書（コピー）
	※ 2018年度 入学者予定者 のみ

結果通知：11月下旬

面接審査	※ 都内会場にて実施予定。（交通費支給）
12月中旬	※ 入学予定校に不合格だった場合は再選考

結果通知：2月中旬

## 支援生に選ばれたら・・・

以下の行事などにご参加いただきます。

- 8月頃 夏の宿泊研修会
- 11月頃 エッセイの提出
- 2月頃 研究報告会での個人発表

社会福祉法人さぽうと21

「坪井一郎・仁子学生支援プログラム 受付係」

〒141-0021

東京都 品川区 上大崎 2-12-2 ミズホビル 6階

TEL：03-5449-1331 / Email：info@support21.or.jp

（対応時間：平日 午前10時～午後6時）